

## 第8回東日本大震災アーカイブス連絡会議 3月14日（金）15:00～

テーマ：来年度活動の話し合い

出席団体：東松島市図書館、関上の記憶、智山伝法院、20世紀ア、東大先端技術センター、メディアテーク、事務局

近況など：

- ・東松島市図書館からの報告（記録紙発刊、市報）URL からダウンロード可能。

3.11 を迎えての発行（図書館の取り組みなどの紹介 QR コードの活動）

- \*QR コードを町の各ポイントにはり、そこから当時の状況を発信する計画。石碑としても展開したい（来年度）

- ・たがじょう見聞億の新着状況 3月27日公開予定

3万件を掲載予定。

- ・智山伝法院 伏見さんの活動（ニューフェイス）

土葬等についてのアーカイブ（山元、名取周辺）

東北大こころのケア・東電との和解をアーカイブ

- ・地球のステージ（名取市）高松さん（ニューフェイス）

関上地区 音声ガイド、ゆりあげの記憶、こどもの心のケアなど。

## 本題：どうする？これからの連絡会議！（坂田 presents）

<自主的に参加する勉強会の為に>

\*内容

当初の会合内容を振り返る（第2回連絡会議の議事録より）

現場の声を総務省などに届ける？！（しもじも X かみがみ）

アーキュビスト育成

地域密着 “ネーティブ・アーキュビスト”

How to 勉強会

総務省震災関係デジタルアーカイブガイドラインの更新必要

例) “Let’s Archiving” (HP より) の作成をするなど？ 各回一項目の相談を含めた、勉強会はどうか？

肖像権、著作権、メタデータ使用についての相談、共有。必要があれば専門

の方を招いて知識を深める

\* 形式

宮城県図書館&各自治体連携とさらに連携

3地域ぐらいで持ち回り開催（仙台市だけでは。。）

\* 日程

月一回及び第2金曜日は妥当か？

県図書&連携（35自治体中大和と東松島市は入らない）

\*勉強会の内容候補

◎タグ付けと経費の問題、（自治体でのメタのタグ付け整理が大変、一枚2、3分かかる）ダブった写真の処理をどうするか？など→勉強会で相談

◎インタビューの取り方・作法

◎映像編集の仕方

◎定点カメラの撮り方

◎ヒアリングの要約の作り方（方言、その土地の呼び方）

◎何をどこまで公開するか？（例えば：2次利用は??）

◎各団体のアーカイブの目的 それぞれの目的があるので、自治体ごとに目的の整理をする必要が有る

◎何を収集するのか？ どのような情報？復興過程？震災当時？

◎誰に向けて？外、内？

◎将来像は？ビジョンの発信へ、メディアの露出の関係

◎利活用についてとそのプロセス（言葉の使い方）

◎著作権（専門家レクチャー必要）

◎震災体験者/地元の方との関わり方は？

\*勉強会の進め方

各団体の事例報告

例)：映像編集方法（編集前、後など）紹介し、共有する

カテゴリーごとに各連絡会議でピックアップしていくのはどうだろうか？

映像（インタビュー時の音源、編集など）

写真（定点カメラ）

文書 (ヒアリング要約など)

総合 (趣旨、著作権を取り巻く問題、利活用、将来へ  
現物)

次回の連絡会議

4月11日(金) メディアテーク 7F スタジオA

内容：アーカイビング体験談/著作権について

各団体からの問題あぶり出し、意見交換など